



3学期がスタート、最後の学期を充実した日々に！ ～ 第3学期始業式 ～

3学期がスタートしました。3学期は今年度の締めくくりであるとともに、来年度に向けた準備期間とも言える学期です。それぞれの目標を達成することだけでなく、次のステージへの準備を着実に進めていきましょう。

第3学期始業式 式辞 ※ 抜粋

さて、新年のスタート、簡単なクイズを出そうと思います。

9000回、これ何の数字だと思いますか？ ここにいるすべての人がほぼ毎日行っているあることの回数です。実はこれ、人間が1日の中で行っている行動選択の回数なのだそうです。「え～」と思うかもしれませんが、例えば、朝食を食べるときご飯から食べるか、おかずから食べるか・・・これだって一つの行動選択です。ほら、そう考えるとたくさんあるのがわかるでしょう？

習慣や癖として行っているものもありますが、人間は実は瞬間、まさしく無意識に近いレベルで意志決定を行い、行動を選択しているのだそうです。このような場合は別として、「どうしようかな」とじっくり考えたりして選択する場面があります。実はそれらの選択基準は大きく4つに分かれると言います。

・やりたいこと ・やりたくないこと ・やらなければいけないこと ・やっちはいけないこと

この4つに当てはまることを頭に思い浮かべてみてください。やりたい、やりたくないという「気持ち」も大切です。でも、どんなにやりたくても、やっちはいけない、我慢しなければならないことはたくさんあります。逆に、どんなにやりたくなくても、やらなければいけないことも山ほどあります。

要は、自分の感情やそのときの状況に流されず行動を選択することが大切だということです。大変で辛くても、歯を食いしばってやりきる、どんなにやりたくてもその誘惑に負けないで踏みとどまる。このようなことができる人が、本当に強い人だと私は思います。

時々、「本当は～したいけど、～だからできない。」ということをお口にする人がいます。その言葉が口から出そうになったら、もう一度考えなおしてみましょう。「～だからできない」・・・本当にそうかもしれません。でも、もしかしたら、そうやってしまえば「やらなくていい」「そのほうが自分にとって楽だから」と、諦めや妥協で選んでしまっていることもあります。本当にしたいことがあって、しなくちゃいけない、それが自分にとって絶対に必要なものであれば、諦めずにチャレンジすれば良いんです。

ただし、中にはやらなくちゃいけないことは分かっているけど、心と体がどうしても言うことをきいてくれないときもあります。そんなときは、自分の中のエネルギーが充実するまで、焦らずに待ちましょう。

3学期は1年の始まりであるとともに、新しい年度、つまり令和5年度に向けた準備をする0学期とも言えます。素晴らしい4月を迎えられるように、日々おこる様々なことを、この4つの視点で見つめ直しましょう。そして、より良い判断のもと、充実した1日1日を送ってください。

五箇中学校閉校に寄せて ～ 入方ファームライスセンター壁面に、子どもたちの姿を ～

入方ファーム代表理事の薄井惣吉様から「五箇中学校の閉校に伴い、何かしら思い出に残るものをライスセンターの壁面に残せないか？」とのお声かけをいただき、そこに子どもたちと校舎、そして五箇の風景（松崎煌真さん撮影）の3点を掲示することとなり、過日無事完成しました。10日（火）には、関係者及び全校生が参集しお披露目の式を行いました。



< 次週の予定 >

16月	Tタイム(学力強化週間)	奉仕部会
17火	Tタイム(学力強化週間)	部活動中止日
18水	Tタイム(学力強化週間)	市学力テスト(2年生)
19木	発育測定(2,3年生)	
20金	週番引継会	第3回英語検定

通常の生活リズムは取り戻せたかな？



◇◇ 今週の言葉 ◇◇

成功への大切な鍵は、自信を持つこと。
自信を持つための大切な鍵は、
準備を怠らないこと。

